

令和4年度地域プロジェクトマネージャー活動成果・今後の活動等報告様式

氏名	蜂須賀智也	生年月日	昭和51年1月14日(46歳)
前住所地	愛知県名古屋市港区	着任日	令和4年4月1日
趣味・経歴	趣味 マウンテンバイク、釣り 特技 12年休まず毎日更新しているブログ 2014年マウンテンバイククロスカントリー マスターズクラス全日本チャンピオン		
活動名	サイクルツーリズム・スポーツツーリズム		
活動内容	サイクルツーリズムを軸とした地域活動。イベントの企画・運営。関連企業への市への協賛招致活動。市内の子供達に向けた自転車の普及活動。		

令和4年度の活動内容・成果

- ・愛三工業レーシングチーム合宿の招致
- ・愛三工業レーシングチームファンイベント企画、運営
- ・愛三工業レーシングチーム 八名小学校 自転車教室の企画、運営
- ・新城市内各所にてマウンテンバイク講習会・体験会を実施
- ・新城市内にてマウンテンバイクのフィールド造成8月オープン(片山地区)
- ・新城市内にて古道の再生整備、マウンテンバイクパークの整備(東郷地区、片山地区)
- ・新城市内にて2022年6月より毎月だわりやにて市内事業者と共同しマルシェを開催
- ・プロロードレーサー中根英登のファンイベント企画、運営
- ・プロロードレーサー中根英登 八名中学校 課外授業の企画、運営
- ・3世代が交流できるイベントとして東郷学び学校開催のサポート(8月、12月)
- ・新東工業、井上ゴム工業株式会社(イノアック)に支援してもらい東海シクロクロスと東郷学び学校の開催を企画、運営
- ・新城市内にて寒狭川の河川再生の協力(寒狭川中部漁業組合 2020年～)
- ・市内事業者にふるさと納税導入を推奨
- ・新城の魅力や自身の活動を伝えるメディアへの露出、SNSの発信

活動を通して学んだこと

地域おこし協力隊(2019年から2021年)の活動をベースに、個の活動から幅を広げて、市内市外事業社と連携しサイクルスポーツツーリズムを進めてきました。そのなかで一番心掛けたのは現場(大会当日)では極力、行政の力を借りずに民間企業や組織を使って運営を行ったこと。行政ができること、民間ができること、市民ができること。特にイベントの企画・運営で役割分担をすることで、行政の負担を軽減するとともに、関わりの幅も広がり、関係人口を増やす効果を感じることができました。さらには日常で楽しめるフィールドを作ることでイベント以外でも新城市に来てくれる機会が増えたので、今後は釣り、マウンテンバイクだけでなく、さらに日常で来場者が増えるようなフィールド造成に力を入れていきたい。

代表例

iRC TIRE CUP×東郷学び学校

施設 新東工業 新城工場、東郷ケッターパーク

スタッフ 東海シクロクロス実行委員会、東郷学び学校、ケッターパーク

塩瀬 BASE

施設 巴川支流

スタッフ 塩瀬BASE 会員(約 50 名)、各種プロフィッシャー

今後の活動について

新城市での活動も 4 年になりますが、都会と田舎が逆転しているを強く感じています。愛知県全体が他県と比べると観光業が弱いので、結果が出るのには長期的な取組みが必要につき、引き続き上記の活動の幅を広げるとともに、新たなプレイヤーとして地域おこし協力隊が入ったので、それぞれの強みを活かし新城市のスポーツツーリズムのブランディングをしていきたい。

※活動写真を添付してください。



2019 年から寒狭川中部漁業組合と関連企業やプロと協力し河川再生を行う。2022 年より立ち上がった塩瀬BASE はクラブ員も 50 名に増え、漁業組合の業務をサポート。さらには 2023 年には愛知県で初めて農地転用したキャンプ場を民間事業社が行うなど新城のスポーツツーリズムのなかでマネタイズする仕組みがある取組みとして今後も期待したい。あまご解禁に向けて遊漁券をふるさと納税の返礼品としてスタート。



愛三工業レーシングチームの合宿の招致とファンイベントの企画・運営。新城市ルートインを基点に一週間の合宿を行う。最終日にはファンを招いて交流イベントを開催。イベント終了後は行政と連携し桜淵公園の清掃活動を行う。



2019年から片山地区でスタートした古道再生プロジェクト。古道再生から地域との交流がスタートし、たくさんの関係人口が築けています。2021年春より古道の麓にキッズ用のパークを造成をはじめ令和4年度8月にオープン。地域の子供達の広場として活用。近年の大雨の影響で雁峰山の土砂崩れが各所で酷く、整備などが難航するなど問題あり。

。



令和3年度から続く東郷ケッターパークにて共有講座で親子のマウンテンバイク体験会などをはじめ数々の体験会を実施。ニュースポーツとして定着させていくには親御さんの理解も必要なので、親御さんにもマウンテンバイクの遊び方をレクチャーさせて頂きました。2年目となる東郷ケッターパークは市外のファミリーはもちろん市内の方もたくさん利用して頂き、市内の新しい憩いの場になっています。定期的にコース整備会を実施させていただき、市外のマウンテンバイカーとの関係人口を作る場所になっています。



八名小学校にて自転車安全教室を実施。春に合宿をしてくれた愛三工業レーシングチームが講師を担当。路上に出て危険な状況を想定し、実際に自転車に乗って教授してもらいました。



愛知県出身で日本に2人しかいないワールドツアープロサイクリスト(ツールドフランスなどに出場できるチーム)の中根英登選手のファン交流会を令和3年度に引き続き、新城鳳来地区で企画・運営実施。年の2/3を海外で過ごす中根選手と会える貴重な機会ということで、遠くは愛媛、東京のファンも新城に来て中根選手と貴重な時間を過ごしてもらいました。地域の方にも多大に協力頂きました。

2026年アジア大会に向けて業界においても新城においても貴重な人材の活動拠点として活用してもらおう機会を設けています。



八名中学校にてプロロードレーサー中根英登の課外授業を行う。幼少期から高校生までサッカー選手として活動し、大学生から本格的にプロロードレーサーとしてスタートした経歴や語学習得の必要性などを生徒に教授する。



2016年イノアックの創業部門である井上ゴム工業株式会社様の90周年記念イベントとしてスタートしたIRC TIRE CUP。私が新城地域おこし協力隊になるきっかけとなるイベントで、今年度は新東工業株式会社様、東郷ケッターパークの敷地を活用させて頂き開催。東郷学び学校との併催で昨年の倍近い1,200名の来場者がありました。2026年はアジア大会が

開催されるとともにイノアックグループ 100 周年でもあるので、何とかそこまで継続できればと考えています。



既存の考え方でいうと川遊び=無料でしたが、水を軸とした観光事業は今後新城市では伸び代があると考えているので、フィールドの整備のもとアウトドアスポーツという軸で各事業者と連携して盛り上げていきたい。